

平成23年度

事業計画書

(平成23年1月1日から12月31日まで)

社団法人 競走馬育成協会

平成 23 年度事業実施計画

本協会は、平成 21 年に創立 50 年の歴史を数えた。この間の日本の競走馬育成技術の向上は目覚ましいものがあり、本協会会員の果たしてきた役割は極めて大きいものがある。

平成 23 年度は、この 50 年余の歴史と会員の役割の重要性を背景に、当協会の業務運営、会員の活動内容等について積極的に P R 活動に取り組むこととする。

また、22 年度に競馬界として初めて取り組んだ競走馬業界の人材養成支援対策に引き続き取り組むとともに、会員の育成技術の一層の向上に資する事業に重点を置きつつ、関係機関のご指導、ご協力とご支援を得ながら、以下の事業を計画的、効率的に実施して健全なる競馬の発展に寄与するものとする。

1. 育成技術表彰事業の実施

- (1) 会員の育成技術の向上を図り、丈夫で強い馬づくりを目指した競走馬育成の健全な発展に資するため、育成技術表彰事業を実施する。
- (2) 表彰対象競走は昨年同様、原則として日本中央競馬会が施行する、新馬競走、2 歳重賞競走、障害重賞競走、3 歳以上の重賞競走及び平地の 3 歳以上のオープン競走(3 歳限定競走を除く)とする。
- (3) 一部表彰対象競走にあつては、施行場における表彰式への参加機会の拡大について関係機関との調整を図る。

2. 育成技術講習会の開催

- (1) 競走馬の育成・調教に関する経営・飼養・衛生・環境管理及び馴致・トレーニング法等の知識や手法について、普及啓発を図り、丈夫で強い馬づくりに資するため、育成技術講習会を実施する。
- (2) 実施にあたっては、日本中央競馬会、財団法人軽種馬育成調教センターと連携、共催することにより、運営効率化を図ることとする。

3. 軽種馬経営高度化指導研修事業（人材養成支援）の実施

軽種馬経営の安定につながる将来の基幹的技術者の確保及び高度な知識技術の修得の支援のため、引き続き、生産育成技術者海外派遣研修事業、修学奨励金交付事業、生産育成牧場就業者参入促進事業を行う。

4. 2 歳育成馬トレーニングセールスの推進

会員の育成成果を公開する場でもあるトレーニングセールスにおいて、その開催後援等により市場取引の活性化を図る。

5. 育成経営の実態及び改善に関する基礎調査事業の実施

競走馬の育成を行う者の、育成環境改善及び育成技術の向上に資するため、育成経営の基礎調査の取りまとめを実施する。

6. 育成施設等の整備に関する助成等の実施

- (1) 育成施設等の整備のため、財団法人全国競馬・畜産振興会からの助成を受け、軽種馬生産育成強化資金利子補給事業を実施する。
- (2) 畜産環境問題に対応する財団法人畜産環境整備機構の行う畜産環境整備リース事業に取り組む。
- (3) 日本中央競馬会の施設等で使用を取りやめた機器・資材等を会員に斡旋する競馬関連機材等有効活用事業に取り組む。
- (4) 財団法人畜産近代化リース協会の行う畜産リース事業について、会員の利用が図られるよう PR、支援に取り組む。
- (5) 地方競馬全国協会の行う馬産地再活性化緊急対策事業について、会員の利用が図られるよう PR、支援に取り組む。

7. 協会の運営・拡充強化

- (1) 上記の事業運営について、審議・協議するため、総会、理事会等を開催する。
- (2) 当協会の主要行事、関連する業界内動向等、会員が必要とする情報を提供するため、機関誌「いくせい」を発行する。
- (3) 競走馬の育成者の新規加入を促進し、育成者の連携と連帯を深めることを目指し、組織の整備拡充を図る。
- (4) 当協会の公益認定申請について各機関のご指導を得て、会員への説明及び意向把握に努めつつ、その検討・推進に取り組む。

収支予算書総括表

平成23年1月1日 ～ 平成23年12月31日

(単位:千円)

科 目	一般会計	軽種馬生産育成 強化資金利子 補給事業会計	軽種馬経営高度 化指導研修事業 海外派遣会計	軽種馬経営高度 化指導研修事業 修学奨励金会計	軽種馬経営高度 化指導研修事業 就業促進会計	合 計
I 事業活動収支の部						
1. 事業活動収入						
入会金収入	150	0	0	0	0	150
会費収入	5,400	0	0	0	0	5,400
補助金等収入	59,370	6,292	0	0	0	65,662
委託事業費収入	0	0	0	0	0	0
補助事業費収入	0	0	8,000	2,000	50,000	60,000
特定資産受取利息収入	2	0	0	0	0	2
雑収入	367	1	2	0	2	372
事業活動収入計	65,289	6,293	8,002	2,000	50,002	131,586
2. 事業活動支出						
事業費支出	44,922	6,029	7,302	0	47,702	105,955
業務管理費支出	26,798	0	0	0	0	26,798
業務委託費支出	996	0	0	0	0	996
育成技術向上推進事業費支出	321	0	0	0	0	321
2歳育成馬トレーニングセール事業費支出	0	0	0	0	0	0
育成情報誌発行事業費支出	430	0	0	0	0	430
育成技術表彰事業費支出	16,377	0	0	0	0	16,377
利子補給事業費支出	0	6,029	0	0	0	6,029
育成技術者海外派遣費支出	0	0	7,002	0	0	7,002
派遣者選考経費支出	0	0	300	0	0	300
求人ウェブサイト作成費支出	0	0	0	0	3,800	3,800
求人フェア開催費支出	0	0	0	0	20,002	20,002
牧場就業体験費支出	0	0	0	0	8,650	8,650
研修費支出	0	0	0	0	400	400
媒体費支出	0	0	0	0	6,000	6,000
広報費支出	0	0	0	0	8,850	8,850
管理費支出	18,215	0	0	0	0	18,215
役職員給与支出	10,828	0	0	0	0	10,828
事務費支出	6,296	0	0	0	0	6,296
会議費支出	1,091	0	0	0	0	1,091
推進事務費支出	0	264	700	50	2,300	3,314
現地指導旅費支出	0	164	0	0	0	164
通信運搬費支出	0	100	140	50	80	370
会議費支出	0	0	100	0	150	250
印刷費支出	0	0	100	0	0	100
旅費支出	0	0	310	0	2,000	2,310
消耗品費支出	0	0	50	0	70	120
修学奨励金支出	0	0	0	1,950	0	1,950
補助金等返還金支出	0	0	1,471	2,000	2,128	5,599
事業活動支出計	63,137	6,293	9,473	4,000	52,130	135,033
事業活動収支差額	2,152	0	△ 1,471	△ 2,000	△ 2,128	△ 3,447

科 目	一般会計	軽種馬生産育成 強化資金利子 補給事業会計	軽種馬経営高度 化指導研修事業 海外派遣会計	軽種馬経営高度 化指導研修事業 修学奨励金会計	軽種馬経営高度 化指導研修事業 就業促進会計	合 計
II 投資活動収支の部						
1. 投資活動収入						
特定預金取崩収入	0	0	0	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0	0	0	0
2. 投資活動支出						
特定預金取得支出	2,187	0	0	0	0	2,187
投資活動支出計	2,187	0	0	0	0	2,187
投資活動収支差額	△ 2,187	0	0	0	0	△ 2,187
III 財務活動収支の部						
1. 財務活動収入	0	0	0	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0				0
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0
IV 予備費支出	0	0	0	0	0	0
当期収支差額	△ 35	0	△ 1,471	△ 2,000	△ 2,128	△ 5,634
前期繰越収支差額	4,323	0	1,471	2,000	2,128	9,922
次期繰越収支差額	4,288	0	0	0	0	4,288

(注) 1. 予算額については、今後補助団体との調整が必要である。調整の結果、補正を必要とする場合は、理事会において変更できるものとする。

2. 借入金限度額 0円
3. 債務負担額 0円